

テーマ：多文化の共生 対象：熊野町住民 主催：熊野町公民館

## 異文化交流 外国を学びましょう

地域を学ぶ		地域でつながる	○	地域に還す	
-------	--	---------	---	-------	--

### 1 学習プログラムの展開（令和5年度）

日程	場所	学習・活動内容
4月～6月	熊野町公民館	① 事前【講師打合せ・準備等】 <ul style="list-style-type: none"> <li>講座の学修目標とねらいの共有</li> <li>参加者へ提供したい内容（スキル）、押さえたい部分の共有と、講座内容に必要な資料の選定、配布資料の作成、活動の準備物の確認</li> </ul>
7月8日（土） 11:00～13:00	熊野町公民館	② 【アフリカ大陸・モロッコ王国を学びましょう】 <ul style="list-style-type: none"> <li>モロッコ王国の文化や慣習等について学ぶ。</li> <li>モロッコの民族衣装等を鑑賞する。</li> <li>モロッコ料理「ブリワット」づくりに挑戦する。</li> </ul>
7月下旬	熊野町公民館	③ 事後【アンケート結果や当日の様子の共有】 <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の声を講師に伝えるとともに、課題や今後の展望を話し合った。</li> </ul>
9月～12月	熊野町公民館	④ 発展【身近に外国文化とつながろう】 <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者がさらに身近に外国文化とつながるためにできることを考える。（例：モロッコ地震への支援など）</li> </ul>
民族衣装等の鑑賞		文化や慣習についての説明
		
		
対象	地域住民、小学生、中学生など	
経費	参加費 600円	
連携先	切り絵作家 吉田路子	

問合せ先

熊野町公民館

〒731-4214 安芸郡熊野町中溝一丁目11番2号

電話：082-854-3111 ファクシミリ：082-820-5820

## 2 講座設定の理由（学習の目的）

モロッコ出身の方からモロッコの紹介を聞いたり、料理を作ったりすることを通して、参加者と外国の方との異文化交流を図る。

## 3 学習目標

- 外国（モロッコ）の文化や習慣等の話を聞いて、異文化のよさを知るとともに、自分の住んでいる熊野町のよさを再発見できる。
- 外国の方とのコミュニケーションを通して、社会の中で様々な方が生活していることに気づき、互いを理解して共によりよく生きていこうとする態度を養う。

## 4 事前に必要な知識や準備物

- 講師との学習内容、展開の打合せ
- 参考資料の作成
- 食材の購入、レシピの作成
- 調理用具の数量確認、消毒

## 5 留意点

- 参加者が理解しやすいよう、提示する資料や母国語を使用する場面などの工夫について、講師と共通認識を図る。
- 小学生が器具を使うときには、安全に使用できるよう配慮する。
- 食中毒の発生を防ぐために、食品の取扱い等に十分留意する。
- 人と人のつながりを大切にし、講座でのつながりがその後の生活の中でのつながりに活きるように、受講者への声掛け等に配慮する。

## 6 成果

- 日本の文化と比較することで、共通点や違いから価値観の多様性に気づき、理解しようとする態度を養えた。
- 多様な他者を認め理解することで、共生していくことの大切さを実感できた。
- コミュニケーションを行う上で大切なことを考え、実践しようとする意欲が高めることができた。
- 受講者の方から、モロッコ地震に対して何か支援ができないか、公民館に相談があった。講座でのつながりが、異文化の相手を思いやる態度につながった。

## 7 課題

- 理解をより深めていくために、今後も継続し講座となるようにする。
- ターゲットとなる小中学生の参加数を増やすために、小中学校と連携して講座の意義や効果を共有する必要がある。

## 8 今後に向けて

- 他国の方を講師として招聘し、異文化交流の幅を広げる。
- 町内の各学校と連携し、小中学生の参加を促す。